



定時制・通信制・普通科・情報科

東京都立新宿山吹高等学校

情報科：文部科学省スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール（SPH）指定

あなたの色がきっと見つかる。

令和2年(2020)年度

 **学校案内**

生徒作品





東京都立
新宿山吹高等学校
校長 梶山 隆

自分らしい学校生活で、将来の大きな夢を実現

本校では、自分の好きな科目を、幅広く、深く、自分で選んで勉強するので、基本的に一人一人時間割が違います（単位制）。文化祭（山吹祭）・定時制修学旅行等の行事や、たくさんの部活もありますが、これらの行事や部活への参加は自由です。したがって、人間関係をあまり気にすることなく学校生活が送れます。掃除当番もないし、クラスの役員や係もありません。

本校には、定時制課程（普通科・情報科）と通信制課程（普通科）があります。どちらも、努力次第で3年間で卒業ができます（三修制）。

定時制は、朝から夜まで、1部から4部の四つの部に分かれます（4部制）。基本的にどれかの部に属して学習しますが、ルールに従って他の部でも学習できます。情報科は、東京都で唯一の教科「情報」の専門学科です。今年度は、文部科学省指定スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール（SPH）の最終年度ですが、今後もこの成果を生かしていきます。

通信制は、基本的に自宅で学習します。課題に沿ってレポートを書き、提出します。土曜日はスクーリングといって、本校に登校して授業を受けます。

このように、自分で自由に選ぶことが多いのですが、その分、自分自身がしっかりしていなければなりません。先生たちは、勉強や進路や生活のことについてアドバイスをしてくれますが、自分から積極的に相談しなければ助けてはくれません。また、自由だからといって、他の生徒が嫌がる行動をしたり、社会のルールに反したりすることはもちろん許されません。思いやりが大切です。

また、地域や関係機関等と関わり、授業の一環としてボランティア活動にも取り組んでいます。

進学に力を入れており、ふだんの授業も分かりやすくする工夫をし、本校の先生たちによる夏期講習等も行っています。昨年度も、国公立大学や、早慶上智理科大・GMARCH等の難関私大に現役で定通合わせて30名以上合格しました。

周囲のアドバイスも受けて、自分で選び、自己管理し、今まで叶えられなかった「自分らしい学校生活」を送り、将来の大きな夢を実現しましょう。皆さんの出願をお待ちしています。

校章の由来



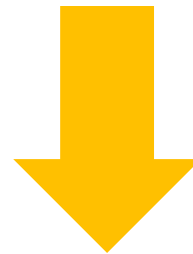
校名の頭文字S・Yから新しい時代に向かって躍進する若者の情熱と情報化社会に立ち向かう行動をイメージしたもの

教育目標

自 己
個性・判断力・創造力

社 会
他者尊重・思いやり

貢 献
目的意識・専門性・職業観



知性・感性・徳性・体力を身に付けた
人間の育成

学校案内 目次

1. 本校の5つの特徴	3	ページ
2. 時間割を作ってみよう！	4	ページ
3. 各部（1～4部）の生活の様子	6	ページ
4. 情報科	8	ページ
5. 年間行事と部活動	12	ページ
6. 心のオアシス	13	ページ
7. 通信制課程について	14	ページ
8. 進路状況	15	ページ

1. 本校の5つの特徴

【特徴①】 単位制・無学年制

「単位制」・・・必履修科目以外は自分で好きな科目を選んで学習できます（自分で時間割を作ります）
 一度履修・修得した科目を再度履修・修得する必要はありません
 「無学年制」・・・学年がないため留年がありません（自分で決めたペースで単位を修得していきます）
 ※本校は、都立最初の単位制高校です。また、無学年制は本校だけです

【特徴②】 定時制課程と通信制課程

区分	学科	人数	
定時制課程	普通科（1・2・3・4部）	480	720
	情報科（2・4部）	240	
通信制課程	普通科	360	
合計		1080	

※専門教科「情報」を総合的に学べるのは都立で本校のみです

【特徴③】 朝から夜までの四部制（時間割の中心となる時間帯が部ごとに異なります）

校時	授業時間	定時制課程（月曜日～金曜日）		通信制課程（土曜日）																		
		普通科	情報科																			
1・2	8:40 ～10:20	1部		スクーリング <table border="1"> <thead> <tr> <th>校時</th> <th>授業時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>8:50～9:35</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>9:45～10:30</td> </tr> <tr> <td>3・4</td> <td>10:40～12:10</td> </tr> <tr> <td colspan="2">SHR</td> </tr> <tr> <td colspan="2">昼休み</td> </tr> <tr> <td>5・6</td> <td>13:00～14:30</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>14:40～15:25</td> </tr> <tr> <td colspan="2">LHR</td> </tr> </tbody> </table>	校時	授業時間	1	8:50～9:35	2	9:45～10:30	3・4	10:40～12:10	SHR		昼休み		5・6	13:00～14:30	7	14:40～15:25	LHR	
校時	授業時間																					
1	8:50～9:35																					
2	9:45～10:30																					
3・4	10:40～12:10																					
SHR																						
昼休み																						
5・6	13:00～14:30																					
7	14:40～15:25																					
LHR																						
3・4	10:40 ～12:20		2部																			
昼休み																						
5・6	13:10 ～14:50	2部																				
7・8	15:10 ～16:50	3部																				
夕休み																						
9・10	17:25 ～19:05																					
給食																						
11・12	19:30 ～21:10		4部																			

※HR担任がいて、HRの時間（週に1回）もありますが、生徒一人一人の時間割は違います。
 ※部活動は、顧問と部員の時間を調整して活動時間を決め、参加できる時間帯に参加します。

【特徴④】 落ち着いた雰囲気での授業（満足度90%以上）

定時制の特徴をいかした少人数クラス（10～30人前後）で、落ち着いた雰囲気での学習ができます。
 生徒や保護者向けアンケートで、90%以上の方が、本校に入学して「満足している」と答えました。
 また、教科指導には、90%以上の生徒が「満足している」と答えています。
 ※制服はなく、学校行事への参加も強制はしません。各自が自覚を持って生活しています。

【特徴⑤】 充実の相談体制

HR担任、教科担任、相談室、保健室、進路指導室の担当教員が、生徒のみなさんの学習や部活動、家族や友人との人間関係、自分の将来や進路のことなど、様々な相談に応じます。
 そして、相談室には、2人の相談室担当教員が常駐（都立高校では本校のみ）し、生徒の皆さんや保護者の方々からの相談に対応しています。

※その他、社会人の学習要望に応えた「生涯学習講座」を開設しています。
 また、地域の社会教育団体やスポーツ団体等への学校施設の開放を行っています。

2. 時間割を作ってみよう！

【Step 1】卒業の要件を確認

以下の（ア）～（ウ）をすべて満たした場合、卒業となります。

（ア）高等学校に3年間以上在籍すること

（イ）74単位以上修得すること

（ウ）必修科目を全て履修すること

他の高等学校の在籍経験がある場合は、本校の規定に従って、在籍年数と修得単位を認定し、上記（ア）～（ウ）に含めることができます。

【Step 2】開講科目一覧から授業を選択

【定時制課程（令和2年度予定）】

※一部変更する場合があります。

	科目	単位		科目	単位		科目	単位		科目	単位
国語	国語総合	4	数学	数学Ⅰ	4	芸術	音楽Ⅰ	2	情報	情報の科学	2
	現代文A	2		数学Ⅰ<理系>	4		音楽Ⅱα<器楽>	2		情報産業と社会	2
	現代文B	4		数学A	2		音楽Ⅱβ<歌唱>	2		課題研究①	2
	現代文演習	2		数学Ⅱ	4		美術Ⅰ	2		課題研究②	4
	国語表現	2		数学Ⅱ<理系>	4		美術Ⅱ	2		情報基礎実習	2
	古典A	2		数学B	2		工芸Ⅰ	2		情報の表現と管理	2
	古典B	4		数学Ⅲ	6		工芸Ⅱ	2		情報システム実習	2
	古典演習	2		数学Ⅰ<入試演習>	2		書道Ⅰ	2		ネットワークシステム	2
地理歴史	世界史A	2	数学Ⅱ<入試演習>	2	書道Ⅱ	2	情報と問題解決	2			
	世界史B	4	数学発展演習	2	コミュニケーション	4	情報メディア	2			
	世界史B（演習）	2	物理基礎	2	英語Ⅰ<基礎>	4	情報デザイン	2			
	世界史B（現代）	2	物理基礎（演習）	2	// <標準>	4	表現メディアの編集と表現α	2			
	日本史A	2	物理	4	コミュニケーション	4	表現メディアの編集と表現β	2			
	日本史B	4	化学基礎	2	英語Ⅱ<基礎>	4	情報コンテンツ実習	2			
	日本史B（近現代）	2	化学基礎（演習）	2	// <標準>	4	アルゴリズムとプログラムα①	2			
	日本史B（文化）	2	化学	4	コミュニケーション	4	アルゴリズムとプログラムα②	2			
公民	現代社会	2	生物基礎	2	英語Ⅲ	4	アルゴリズムとプログラムβ①	2			
	倫理	2	生物基礎（演習）	2	英語表現Ⅰ	2	アルゴリズムとプログラムβ②	2			
	政治・経済	2	生物	4	英語表現Ⅱ	4	データベース	2			
			地学基礎	2	フランス語	2	情報テクノロジー	2			
保健体育	体育1～11	各2	英語（専門）	総合英語	4	人間と社会	人間と社会	1			
	保健α	1	英語表現（応用文法）	2	総合的な探究の時間	総合探究A	1				
	保健β	1	英語表現（応用作文）	2	総合的な探究の時間	総合探究B	2				
			家庭	家庭総合α	2						
			家庭	家庭総合β	2						
			家庭（専門）	ファッション造形基礎	2						
			家庭（専門）	フードデザイン	2						

【通信制課程（平成31年度予定）】

	科目	単位	レポート	スクーリング		科目	単位	レポート	スクーリング		科目	単位	レポート	スクーリング
国語	国語総合	4	#	4	理科	科学と人間生活	2	6	8	芸術	美術Ⅰ	2	6	8
	現代文B	4	#	4		物理基礎	2	6	8		美術Ⅱ	2	6	8
	古典A	2	6	2		化学基礎	2	6	8		書道Ⅰ	2	6	8
	古典B	4	#	4		生物基礎	2	6	8		書道Ⅱ	2	6	8
地歴	世界史B	4	#	4	地学基礎	2	6	8	英語	コミュニケーション英語Ⅰ	4	12	16	
	日本史B	4	#	4	体育AB	2	2	10		コミュニケーション英語Ⅱ	4	12	16	
地理B	4	#	4	体育CD	2	2	10	コミュニケーション英語Ⅲ		4	12	16		
公民	現代社会	2	6	2	体育EF	2	2	10	英語会話	2	6	8		
	政治・経済	2	6	2	体育GH	2	2	10	家庭	家庭総合	4	12	12	
数学	数学Ⅰ	4	#	4	保健A	1	3	2	情報	社会と情報	2	6	8	
	数学Ⅱ	4	#	4	保健B	1	3	2	商業	ビジネス基礎	2	6	4	
	数学A	2	6	2	芸術	音楽Ⅰ	2	6		8	マーケティング	2	6	4
	数学B	2	6	2	音楽Ⅱ	2	6	8		簿記	4	12	8	
									経済活動と法	2	6	4		
									総合	総合的な学習の時間	4	4	4	

【Step 3】自分の条件に合わせて時間割を作る

①1学年相当の新入生の場合

- モデル時間割を参考にして、自分の時間割を作成 → 次のページを参考にしてください

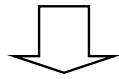
②2学年相当以上の新入生の場合

- 前籍校で修得認定された単位や、高認などの合格科目を、本校の規定にしたがって単位認定
- 卒業要件にあわせて、自分の時間割を作成 → 下記の例を参考にしてください

◆たとえば・・・普通科2部の2学年相当以上の新入生クラスに入学したA君の場合

※卒業要件：①高校に3年以上の在籍 ②74単位以上の修得 ③必履修科目を全て履修

- 前籍校を2学年で中途退学した。ただし27単位は修得済みである。
- 高等学校卒業程度認定試験（高認）の科目合格で6単位修得した。
- 本校の普通科2部に入学。本校の規定にしたがって入学前単位として33単位修得と認定した。
- 前籍校での1年があるため、本校に2年在籍すれば卒業が可能である。（卒業要件①）
- 入学前単位33単位があるため、本校では残り41単位の修得が必要である。（卒業要件②）
- 必履修科目の履修をなるべく早く終わらせる。（卒業要件③）



		必履修科目										自由選択科目	総合探究	人間と社会	計	
		国語	地歴	公民	数学	理科		体育		芸術	外国語	家庭	情報			
入学前	前籍校	国語総合(4)		現代社会(2)	数学I(4)	化学基礎(2)	生物基礎(2)	体育(3)	保健(1)		コミュニケーション英語I(4)		情報の科学(2)	数学A(2)	1	27
	高認		地理A(2)	世界史B(4)												6
山吹1年目			日本史B(4)			物理基礎(2)		体育(4)	保健(1)	書道I(2)		家庭総合(4)	古典A(2) コミュニケーション英語II(4)	総合探究A(1)	人間と社会(1)	25
山吹2年目		2年目は残り16単位以上を進路や興味関心に合わせて選択										総合探究A(1)				



時間割が完成！

校時	月	火	水	木	金
1・2			授業は登録しませんでした	家庭総合α	
3・4	家庭総合β	コミュニケーション英語II		コミュニケーション英語II	体育
昼休み					
5・6	体育	書道I		古典A	保健β HR
7・8	日本史B	物理基礎			日本史B
夕休み					
9・10	(部活)				
給食					
11・12					

※「総合探究A」と「人間と社会」も履修

①時間割とは別に登録できる科目があります

- 総合的な探究の時間
総合探究A（1単位）
総合探究B（2単位）
- 人間と社会（1単位）

②部活動は、授業のない時間帯に参加します

③時間割づくりは相談しながら

- 新入生には、本校教員がついて時間割づくりを行います
- 在校生の時間割づくりは、HR担任と相談して行います

3. 各部（1～4部）の生活の様子

※掲載された授業は、あくまでも例です。また、写真の生徒のものではありません。

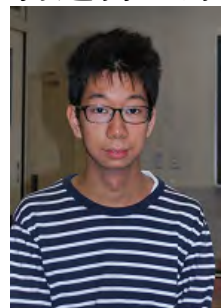
普通科1部



授業の中心は
8:40～12:20

校時	時間	月	火	水	木	金
1・2	8:40～ 10:20	世界史B	国語総合	世界史B	音楽Ⅰ	国語総合
3・4	10:40～ 12:20	数学Ⅰ	体育	保健α HR	数学Ⅰ	化学基礎
昼休み						
5・6	13:10～ 14:50	英語表現Ⅰ	コミュニケーション 英語Ⅰ	家庭総合α	現代社会	コミュニケーション 英語Ⅰ
7・8	15:10～ 16:50					

普通科2部



授業の中心は
10:40～14:50

校時	時間	月	火	水	木	金
1・2	8:40～ 10:20	コミュニケーション 英語Ⅰ	国語総合	コミュニケーション 英語Ⅰ		国語総合
3・4	10:40～ 12:20	現代社会	体育	HR 保健α	美術Ⅰ	数学A
昼休み						
5・6	13:10～ 14:50	数学Ⅰ (理系)	化学基礎	世界史A	数学Ⅰ (理系)	物理基礎
7・8	15:10～ 16:50				体育	

普通科3部



授業の中心は
13:10～16:50

校時	時間	月	火	水	木	金
3・4	10:40～ 12:20		地学基礎	現代社会		化学基礎
昼休み						
5・6	13:10～ 14:50	国語総合	コミュニケーション 英語Ⅰ	家庭総合α	国語総合	コミュニケーション 英語Ⅰ
7・8	15:10～ 16:50	数学Ⅰ	体育	情報の科学	数学Ⅰ	保健α HR
夕休み						
9・10	17:25～ 19:05	世界史B			世界史B	

普通科4部



授業の中心は
17:25～21:10



※給食（ごはんの日）

校時	時間	月	火	水	木	金
5・6	13:10～ 14:50					
7・8	15:10～ 16:50	現代社会	体育	家庭総合α	世界史A	音楽Ⅰ
夕休み						
9・10	17:25～ 19:05	生物基礎	保健α HR	コミュニケーション 英語Ⅰ	数学A	コミュニケーション 英語Ⅰ
給食						
11・12	19:30～ 21:10	国語総合	数学Ⅰ	国語総合	化学基礎	数学Ⅰ

※上級生になると昼間の時間帯の授業を増やすことも可能です。

情報科 2 部



授業の中心は
10:40~14:50

校時	時間	月	火	水	木	金
1・2	8:40~ 10:20		数学 I	生物基礎		数学 I
3・4	10:40~ 12:20	情報の表 現と管理	国語総合	データベース	情報産業 と社会	国語総合
昼休み						
5・6	13:10~ 14:50	体育	情報 デザイン	世界史 A	情報基礎 実習	保健 α HR
7・8	15:10~ 16:50	コミュニケーション 英語 I			コミュニケーション 英語 I	

情報科 4 部



授業の中心は
17:25~21:10



※給食（パンの日）

校時	時間	月	火	水	木	金
5・6	13:10~ 14:50					
7・8	15:10~ 16:50	コミュニケーション 英語 I	数学 I	現代社会	コミュニケーション 英語 I	数学 I
夕休み						
9・10	17:25~ 19:05	国語総合	HR 保健 α	国語総合	情報産業 と社会	情報の表 現と管理
給食						
11・12	19:30~ 21:10	情報基礎 実習	情報 デザイン	体育	化学基礎	アルゴリズム とプログラミング

※上級生になると昼間の時間帯の授業を増やすことも可能です。

【本校の生徒たち】

本校には、様々な年代の生徒たち、様々な地域から通う生徒たちがいます。
今までに経験したことのない新しい出会いが待っているかもしれません。

①入学者選抜応募状況（平成31年度）

		受験区分	募集 人員	応募 人員	受検 人員	合格 者数
定 時 制 課 程	普通 科	1 学年相当	100	152	137	110
		2 学年相当以上	50	6	6	5
情 報 科	情報 科	1 学年 相当	46	57	55	56
		一般 推薦	19	32	31	19
通 信 制 課 程		1 学年相当	50	83	82	62
		2 学年相当以上	60	110	108	74

※応募人員は志願者の第一志望による。
※合格者には、第二志望以降の者も含む。

②生徒の年齢構成（令和元年 5 月 1 日現在）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代 以上	合計
定時制 課程	711	29	2	1	0	0	743
通信制 課程	317	46	11	4	4	2	384
生涯 学習	0	0	10	37	49	339	435

③在校生居住地別生徒数（定時制・通信制課程 令和元年 5 月現在） ※定通計上位 30 位

順位	区市町村	人数	順位	区市町村	人数	順位	区市町村	人数	順位	区市町村	人数
1	練馬区	93	8	江東区	43	15	町田市	30	21	東久留米市	19
2	世田谷区	84	9	大田区	40	16	品川区	29	23	墨田区	17
3	新宿区	68	10	北区	37	17	西東京市	26	23	目黒区	17
4	杉並区	61	10	豊島区	37	18	調布市	23	25	武蔵野市	15
5	江戸川区	56	12	中野区	35	19	渋谷区	21	26	港区	12
6	板橋区	52	12	足立区	35	20	荒川区	20	26	多摩市	12
7	文京区	44	14	葛飾区	32	21	三鷹市	19	28	府中市	11
									28	八王子市	11
									28	小金井市	11

4. 情報科

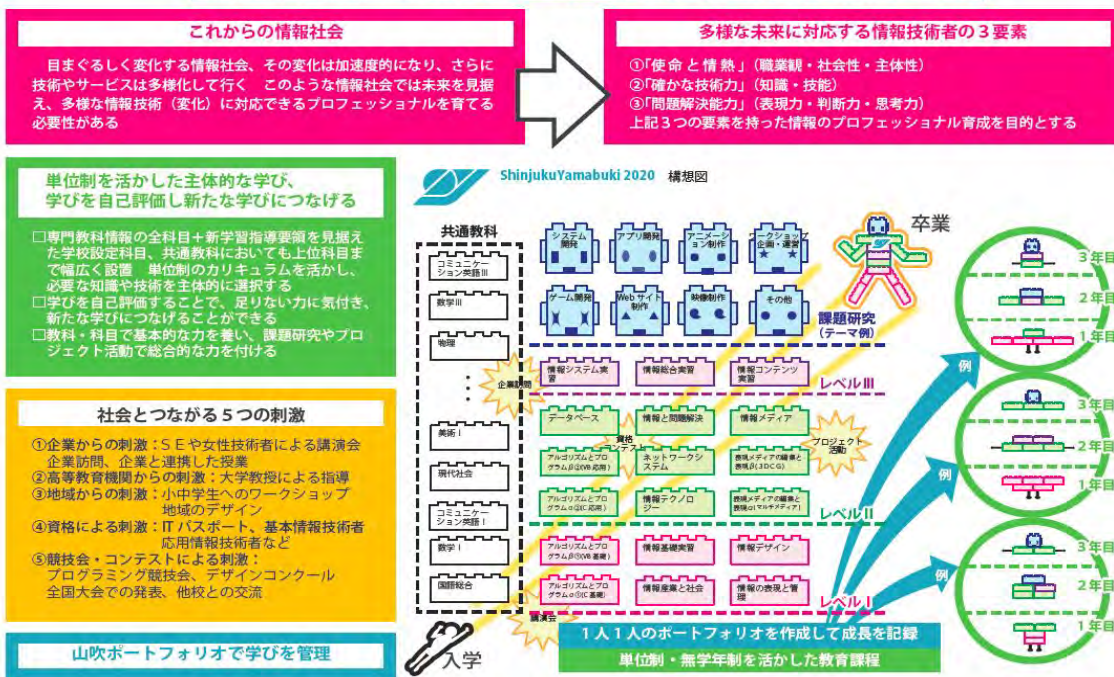
【文部科学省スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール指定校】

スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール（SPH）の事業は、大学・研究機関、企業との連携の強化等により、社会の変化や産業動向等に対応した、高度な知識・技能を身に付け、社会の第一線で活躍できる専門的職業人を育成するプログラムです。本校は29年度から3年間に渡って実施しています。指定終了後も、大学や企業との連携など研究成果を活かした情報技術者教育を行っていきます。

東京都立新宿山吹高等学校 スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール

ShinjukuYamabuki 2020 多様な未来に対応する情報技術者の育成

昼夜間定時制情報科における単位制・無学年制を活かした情報技術者育成プログラム



自ら選択する主体的な学び、社会とつながった学び

●講演会・パネルディスカッション
職業観：レベル1~2

●企業訪問・ショールーム見学
職業観：レベル2~3

- ★大日本印刷株式会社ショールーム見学
- ★NTTセキュリティ・ジャパン株式会社SOC見学
- ★株式会社キャッチアップ訪問

●Informatics Presentation (情報科発表会)
社会性・主体性：レベル4

●プロジェクト活動 問題解決能力：レベル4~5

★Dプロジェクト
ドローンに関する研究活動を地元企業と連携して行います。

★STプロジェクト
全国産業教育フェアの文化祭、学校説明会、校内での展示を行っています。

★FLLチャレンジ
ロボット競技の世界大会出場生徒が中心となって活動しているプロジェクトです。

●基礎科目Ⅰ

★情報産業と社会
知識・職業観：レベル1
システムエンジニアの方による講演会を実施し、知識だけでなく情報技術を使って活躍したいという気持ちも育てる

★情報デザイン
表現力・判断力・思考力：レベル1
最終課題として地元商店のショップカード制作を実施

●基礎科目Ⅱ

★ネットワークシステム
知識・技能：レベル2
ネットワークプロトコルアナライザーを使った演習などを行っている

●実習科目

★情報総合実習 (学校設定科目)
知識・技能・表現力・判断力・思考力：レベル3
将来の情報技術者として必要な、システム設計・管理分野、コンテンツの制作・発信分野の知識・技能を統合し、デザイン面も考慮した情報システムを開発する

★情報システム実習
知識・技能・表現力・判断力・思考力：レベル3
アプリ開発について、大学教授による指導と評価を実施

★課題研究の具体例 | IT企業と連携した活動

職業観・社会性・主体性・知識・技能・表現力・判断力・思考力：レベル4~5

この研究では、日本マイクロソフト様にご協力いただき、企業の方を交えた新しい学びに取り組んでいます。本校のカリキュラムでシステムやコンテンツの情報技術を学んできた生徒が、それぞれの強みを活かして協働で、「情報技術の魅力を伝えるためのイベントの企画・運営」という課題解決学習を行っています。クラウドサービスでの情報共有や仮想マシンの活用、テレビ会議など、実際の企業での働き方によって作業を進め、進路意識の啓発や勤労観、職業観を育成し、さらに対人関係の大切さや協調性を育成します。

【情報科の特色】

- ①情報技術者の扉をひらく
情報各分野の興味・関心を広げ、基礎的な知識と技術、倫理観を学びます。
- ②情報社会で活躍できる人材を育てる
情報各分野の知識と技術を活かして社会に貢献する人材を育てます。
- ③専門教科「情報」が総合的に学べる、都内唯一の学科
情報に関する専門学科を設置している高校は全国でも18校しかありません。
- ④充実した情報関係施設
パソコン教室は全部で4教室、他にネットワーク構築やコンテンツ制作に適した環境があります。授業ではプロが使っているものと同じアプリケーションを使用しています。
- ⑤気楽に質問できる少人数授業
本校では少人数授業を多く実施しています。また、情報科の教員が10名以上勤務しており、単に技術を学ぶだけでなく教員とのコミュニケーションを深めることができます。

【情報科の科目】

レベルⅠ

情報産業と社会	情報産業と社会とのかかわりについて学ぶ、専門学科で学ぶ上で基盤となる科目
情報基礎実習	基礎的な情報技術の実習（文書作成、表計算、Web（HTML/CSS/JavaScript））
情報の表現と管理	目的に応じた情報の表現についての学習（文書や図表、画像による表現、プレゼン）
アルゴリズムとプログラムα①	アルゴリズムとプログラミングに関する学習（C言語基礎）
アルゴリズムとプログラムβ①	アルゴリズムとプログラミングに関する学習（Visual Basic基礎）
情報デザイン	情報デザインに関する基礎的な学習（グラフィックデザイン）

レベルⅡ

情報と問題解決	問題解決の技法に関する学習（データの収集、整理、分析等）
情報テクノロジー	情報産業を支える情報テクノロジーの学習
ネットワークシステム	情報通信ネットワークシステムに関する学習
データベース	データベース構築に関する学習（データベース管理システム）
情報メディア	情報メディアの特質についての学習（DTP、Webコンテンツ）
アルゴリズムとプログラムα②	アルゴリズムとプログラミングに関する学習（C言語応用）
アルゴリズムとプログラムβ②	アルゴリズムとプログラミングに関する学習（Visual Basic応用）
表現メディアの編集と表現α	表現メディアの編集と表現に関する学習（アニメーション、映像制作）
表現メディアの編集と表現β	表現メディアの編集と表現に関する学習（画像処理、3DCG）

レベルⅢ

情報システム実習	実習を通して情報システムの開発に関する知識と技術を習得する
情報コンテンツ実習	実習を通して情報コンテンツの開発に関する知識と技術を習得する
情報総合実習	情報システム、情報コンテンツの両分野を統合した実習

課題研究①	情報に関する課題を設定し、課題解決を図る研究活動
課題研究②	

※一部変更する場合があります。

PICK UP 【システム系科目】

現代社会ではパソコンや携帯電話はもちろんのこと、家庭生活で必要な電化製品にもコンピュータが組み込まれています。また、買い物や電車による移動といった社会生活でも、コンピュータを使った情報システムが欠かせません。システム系科目では、このコンピュータや情報システムを動かす技術について学習します。

◆アルゴリズムとプログラム

コンピュータで処理するためには、プログラムが必要です。また、プログラムを作成するには、処理する手順が必要であり、これをアルゴリズムと呼んでいます。授業では基本的なアルゴリズムの理解と、企業のシステム開発に広く用いられるC言語やVisual Basicを使ったプログラミングの実習を行います。

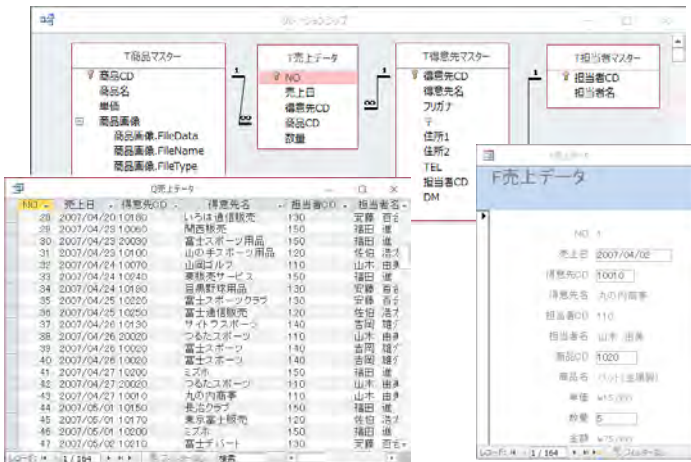
```
#include <stdio.h>
int main(void)
{
    int n(10), i, a, sum;
    sum=0;
    printf("10回値を入力してください。Whenただし合計値が100を超えたら入力を終了\n\n");
    for(a=0;a<=9;a++){
        printf("%2回目) 値を入力: ",a+1);
        scanf("%d",&a);
        sum+=a;
        if(sum<100){
            printf("合計が100を超えただけで処理を終了します\n\n");
            break;
        }
    }
    printf("\n\n");
    printf("合計値は%dです。When",sum);
    printf("----今まで入力された数を表示します---\n\n");
    for(i=0;i<a;i++){
        printf("%2回目) %d\n",i+1,n[i]);
    }
    printf("\n\n");
    return 0;
}
```

実行結果の表示:

```
10回値を入力してください。Whenただし合計値が100を超えたら入力を終了
(0回目) 値を入力: 16
(1回目) 値を入力: 14
(2回目) 値を入力: 10
(3回目) 値を入力: 9
(4回目) 値を入力: 22
(5回目) 値を入力: 11
(6回目) 値を入力: 13
(7回目) 値を入力: 13
合計値は109です。
----今まで入力された数を表示します---
(0回目) 16
(1回目) 14
(2回目) 10
(3回目) 9
(4回目) 22
(5回目) 11
(6回目) 13
(7回目) 13
```

◆データベース

インターネットの検索サイト、チケットの予約システム、ブログ、オンラインショッピングなど、情報システムでは大量のデータを扱っており、このデータを管理する機能がデータベースです。授業ではデータベースの設計と構築に関する知識、アプリケーションソフトウェアによるデータベースの構築、データベース管理システムの操作を学習します。



◆ネットワークシステム

パソコンやスマートフォンを利用したメッセージのやり取り、Webページの閲覧などのサービスは、情報通信ネットワークを活用することで実現しています。授業ではネットワークを支える技術のほか、ネットワークシステムの構築、運用、管理、安全対策などについて学習します。



PICK UP 【コンテンツ系科目】

情報の分野でコンテンツといえば「音楽、映像、イラストレーション、コンピュータグラフィックス、アニメーション、Webやゲーム、出版」などの作品を指すと考えればよいでしょう。コンテンツ系科目では、様々な情報の表現、デザインやレイアウト、コンテンツ作成について学習します。

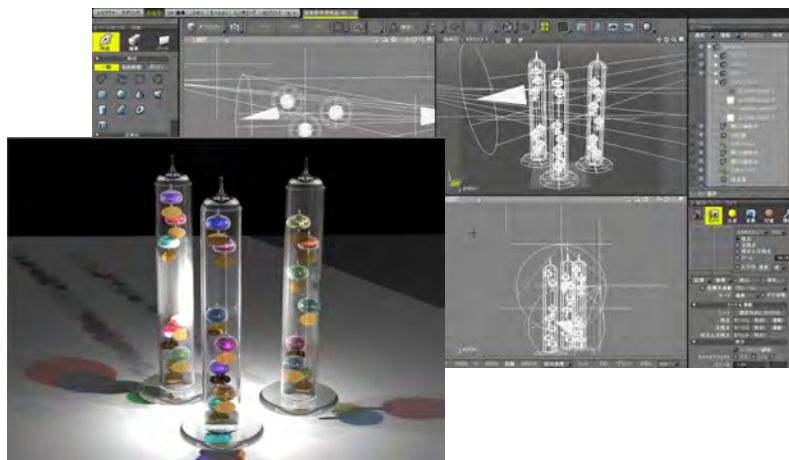
◆情報デザイン

情報をどのようにデザインするか、デザインの目的、色や形などの造形要素、表現と心理や感情への影響、具体的な目的に応じたデザインなど、講義のほかグラフィックソフトウェアの操作や作品制作の実習を行いながら学習します。



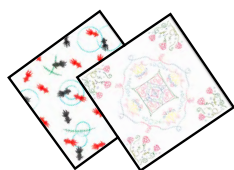
◆表現メディアの編集と表現

フォトタッチやアニメーション、音楽編集、3DCGについて講義のほか、ソフトウェアの操作や作品制作の実習を行いながら学習します。



◆情報コンテンツ実習

「情報デザイン」や「表現メディアの編集と表現」などの科目で身に付けた知識や技術を使って、いろいろな情報コンテンツの企画、制作を行います。



5. 年間行事と部活動

◆おもな年間行事

前期	4月	前期始業式 入学式 対面式 部活動紹介 ウォークラリー 進路オリエンテーション 『人間と社会』オリエンテーション 進路講演会 校内学力測定テスト	後期	8月	部合宿、サマーキャンプ
	5月	生徒総会 ボランティアワークショップ セーフティ教室 進路に関する保護者説明会 推薦入試・AO入試説明会		9月	センター試験説明会
				10月	前期終業式 後期始業式 進路適性検査 デイキャンプ 健康講話
				11月	遠足
6月	キャリアガイダンス 就職説明会	12月	山吹祭（文化祭） 履修説明会 生徒面談		
7月	保護者面談 卒業生を囲む会 保護者会 修学旅行（隔年） 球技大会	1月	※推薦入試（情報科のみ）		
		2月	※一般入試		
			3月	卒業式 修了式	



入学式



進路オリエンテーション



卒業生を囲む会



修学旅行（北海道）



遠足（デイズランド）



文化祭（山吹祭）



卒業式

行事は基本的に自由参加です。

◆部活動・・・顧問と部員で相談して活動時間を設定。複数の部に所属することも可能

定時制	体育系	硬式テニス部 バスケットボール部 バレーボール部 バドミントン部 軟式野球部 水泳部 卓球部 自転車競技部 ハイキング部 サッカー部 剣道部
	文化系	音楽部 美術部 茶道部 演劇部 書道部 文芸部 数学研究会 放送部 将棋部 囲碁部 新聞部 家庭科部 マンガイラスト研究部 映画クラブ 写真部 軽音部 ジャズ部 Various Artists IT研究部 合唱部 伝統文化研究会 科学研究部 新宿山吹猫クラブ ボランティア研究部 多文化共生研究部 （同好会） ピアノ 洋楽研究 アマチュア無線 ウェイトトレーニング ティベート アナログゲーム研究
通信制	体育系	硬式テニス部 柔道部 卓球部
	文化系	生徒会 漫画研究部 日本舞踊部 写真部 演劇部 介護トライアル部 数学部 デッサン・工作部



バドミントン部



ハイキング部



卓球部



自転車競技部



バスケットボール部



音楽部



茶道部



囲碁部

6. 心のオアシス

【生徒相談室】

1. 都立高校で唯一の相談室担当教員

- ①開校当初から、相談室に2名の相談室担当教員が常駐。月～金の朝から夜まで相談室で対応
- ②スクールカウンセラー、ユースソーシャルワーカーが週1日ずつ勤務

2. 個別相談だけでなく、フリーコーナーとしての場所も提供

- ①個別相談で、生徒の皆さんの学校生活をサポートします。
(学習、学校生活、進路、性格・人間関係、生活福祉等の相談を受けています)
- ②フリーコーナーでは、休憩、自習や読書、友人との談話、昼食をとることもできます。

3. いろいろな学校行事も実施(②③は希望者が参加)

- ①新入生のホームルームで、仲間作りをはじめ、クラス全体でソーシャルスキル学習
- ②年9回の自己探索学習(不安のコントロール・アサーション・問題解決スキル等の学習)
- ③8月のサマーキャンプ、10月のデイキャンプで、野外活動を通じた共同体験

4. 保護者の方々のグループや個別面談も実施

- ①毎月1回、保護者面談オープン・デイ開催。保護者同士が交流する場を設け、保護者をサポート
- ②保護者の方々からの電話相談や来室相談に対応



相談室



サマーキャンプ



デイキャンプ

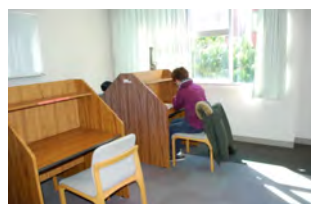
【校舎案内】



エントランス



ラウンジ



自習室



図書室



パソコン室(4室)



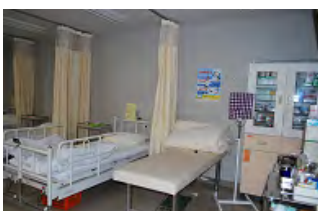
給食室



テニスコート



温水温室プール



保健室



伝言システム
(1Fエントランス)
登校したら確認。
生徒証を入れると、
各先生方からの連絡
事項が確認できる。



山吹キャラ
やまぶぎちゃん

7. 通信制課程について

◆本校通信制課程の特徴

- ① 本校通信制課程は、単位制・無学年制・普通科の高等学校です。前後期の2学期制をとっています。
- ② 年間31単位まで各科目を履修でき、3年間での卒業が可能です。
- ③ 入学後、高等学校卒業程度認定試験（高認）で合格した科目を、審査の上、通信制課程の単位に互換することができます。また、本校在籍2年目以降の生徒は、審査の上、定時制課程の授業や生涯学習講座を履修（「併修」とよぶ）できます。高認の互換・定時制課程等の併修は、合わせて10単位までで、年間31単位の中に含まれます。
※本課程から本校定時制課程へ転籍することはできません。
※詳しくは、入学後に配布する『学習のしおり』を参照、確認してください。

◆学校生活

- ① スクーリングは毎週土曜日に行われ、前期・後期それぞれ12回ずつ予定されています。
- ② スクーリングでは、各教科担当者から直接学習指導が行われます。また、体育・家庭・芸術・情報等の実技や理科の実験、ホームルーム、部活動の時間等もあります。
- ③ 定期試験は、前期・後期末にそれぞれ2日ずつ予定されています（別に試験予備日もあります）。
- ④ 生徒相談室にはカウンセラーやユースソーシャルワーカーがスクーリング日などに勤務しています。図書室・進路指導室・保健室・自習室等の利用も可能です。
- ⑤ 文化祭（定時制課程と合同）等の学校行事があります。

◆毎日の学習

- ① レポートは、教科書・学習書・補助教材等を参考に作成し、定められた期限までに提出します。
- ② 出来上がったレポートや課題は、毎回の提出期限までに学校に郵送します（直接持参も可能）。受付後、教科担当者が添削して返送しますが、不十分なものは再提出になります。
- ③ 疑問点などがあれば、電話や直接登校して、質問することができます。

◆単位と履修

- ① 通信制課程では、科目ごとにレポート数とスクーリング時間数が定められています。
例 国語総合（4単位）＝年間レポート数12通・年間スクーリング数4時間以上
コミュニケーション英語Ⅰ（4単位）＝年間レポート数12通・年間スクーリング数16時間以上
- ② 各科目の単位分割は行いません。また、年度をまたがった単位認定も行いません。

◆卒業と単位認定

次の3つの条件がすべて整ったとき、卒業が認定されます。

- ① 3年間以上高等学校に在籍すること。ただし、1年間未満の在籍年度は、含まれません。
- ② 必履修科目を含め、74単位以上を修得すること（本校通信制課程で6単位以上を修得すること）。
- ③ 年間10時間以上（卒業までに30時間以上）、特別活動（HR等）に出席すること。
※本校通信制課程では、次の3つの内容を満たすことが単位修得のために必要となります。
 - ① 各科目で定められたすべてのレポートに合格すること。
 - ② 各科目で定められた規定時数以上スクーリングに出席すること。
 - ③ 各科目の定期試験（前期・後期）に合格すること。

◆託児室について

本校通信制には、託児室があります。

満1歳から6歳（就学前）のお子さんを預けることができます。

安心してスクーリングに出席することができます。

昼食は、託児室でお子さんと一緒にいただきます。また、怪我等に備えて各自で保険に加入していただいています。



8. 進路状況

◆過去3年間の合格実績

国公立大学	30年度	29年度	28年度	国公立大学	30年度	29年度	28年度	国公立大学	30年度	29年度	28年度
	定通	定通	定通		定通	定通	定通		定通	定通	定通
茨城大学			1	城西大学	1		1	東京薬科大学		1	
鹿児島大学			1	城西国際大学			1	東邦大学		1	
高知大学			1	上智大学	1	5	7	東洋大学	4	3	10
埼玉大学	1			尚美学園大学	1	1		東洋英和女学院大	1		1
静岡大学			1	昭和女子大学	2	1	1	東洋学園大学	1		1
水産大学校			1	女子栄養大学			1	獨協大学	2	3	
千葉大学			1	白梅学園大学	1	1	1	二松学舎大学	2		
東京大学	1			白百合女子大学	1	1	1	日本大学	3	3	4
東京学芸大学			1	聖学院大学	1			日本工業大学		2	11
電気通信大学	1	1		成蹊大学	4	2	1	日本社会事業大学	1	1	
東京工業大学			1	成城大学	2	1	1	日本女子大学	1		1
東京農工大学	1	1		聖徳大学			1	日本体育大学		1	1
首都大学東京			1	聖心女子大学			2	日本薬科大学		1	
一橋大学			1	清泉女子大学			1	人間総合科学大学			1
広島大学			1	聖路加国際大学			1	フェリス女学院大		1	
シンシナティ大学(アメリカ)			1	専修大学	8	2	6	文化学園大学	1	1	
Langara College(カナダ)	1			洗足音楽大学	1			文京学院大学	1		
クワンソウイスズキカクホクスマック	1			創価大学	1	1		文教大学		1	1
De Anza College(アメリカ)	1			大正大学	3		1	法政大学	6	2	8
私立大学	30年度	29年度	28年度	大東文化大学			1	放送大学			1
	定通	定通	定通	高千穂大学			1	星薬科大学			1
青山学院大学	1		2	拓殖大学	1		2	武蔵大学	3		
亜細亜大学		1	1	多摩大学		1	1	武蔵野大学	2	3	2
跡見学園女子大学		1	1	多摩美術大学			1	武蔵野音楽大学	1		1
江戸川大学			1	玉川大学			3	武蔵野美術大学		1	3
大妻女子大学	2		3	千葉科学大学			1	明海大学		1	1
桜美林大学	1	2	2	千葉工業大学	3	1	1	明治大学	2	2	9
嘉悦大学	1	2	1	中央大学	1	1	6	明治学院大学	1		
学習院大学	2		2	帝京大学	1	1	1	明治薬科大学		1	
神奈川大学		2	1	帝京科学大学	1			明星大学		1	1
神奈川工科大学			1	帝京平成大学	1	1	1	目白大学	1	1	1
関西学院大学		3		デジタルハリウッド			1	横浜美術大学			1
神田外語大学	1	1		田園調布大学	1		1	横浜薬科大学	1		
関東学院大学		1	1	東海大学	2	1	2	立教大学	1	4	5
北里大学		1	1	東京有明医療大学			1	立正大学	4	4	1
共立女子大学	1	1	1	東京医科大学		2		龍谷大学		1	
杏林大学		6	1	東京医療福祉大学	1			了徳寺大学			1
慶應義塾大学		4	1	東京医療保健大学	1	1		ルーテル学院大学	1		1
恵泉女子学園大学			1	東京家政大学	2	1		麗澤大学	1		1
工学院大学	1		2	東京家政学院大学	2	1		和光大学	1		1
甲南女子大学				東京経済大学		2	1	早稲田大学	2	1	11
國學院大学	1	3	3	東京工科大学	1	1	1	young University(アメリカ)	1		2
国際医療福祉大学	1	1		東京工芸大学	2			銘伝大学(台湾)	1		
国際基督教大学				東京女子大学			1				
国士舘大学	2	3	1	東京成徳大学			1				
こども教育宝仙大学				東京電機大学	1	2	3				
駒澤大学	4	2	2	東京都市大学	1		5				
埼玉工業大学	1			東京農業大学		2	2				
産業能率大学		1	2	東京福祉大学	1	1	2				
実践女子大学		2		東京理科大学	4	4	2				
芝浦工業大学		1	1	東京未来大学			1				

大学合計	121	29	155	32	152	33
短期大学合計	1	2	1	3	2	0
専門学校合計	17	11	19	11	12	12
就職合計	5	16	6	11	12	10

◆平成30年度卒業生の進路先

	4年制大学	短期大学	専門学校等	就職等	留学等	進学準備	未定	合計
定時制課程	60	1	17	5	4	38	23	148
通信制課程	29	2	11	16	1	20	19	98
合計	89	3	28	21	5	58	42	246

定時制	短期大学	日本歯科大学東京短期大学
	専門学校	辻調理師専門学校 東放学園音響専門学校 新宿医療専門学校 赤堀製菓専門学校
	各種学校等	東京ベルエポック製菓調理専門学校 草苑保育専門学校 バンタンデザイン研究所 服部栄養専門学校 東京電子専門学校 アミューズメントメディア総合学院 東京情報クリエイター工学院専門学校 日本電子専門学校 日本デザイン福祉専門学校 城西放射線技術専門学校
通信制	就職先	株式会社ヨントクロース 牟礼の森トキ保育園 株式会社アルダック 公益財団法人日本棋院 医療法人社団歯聖会田中歯科医院
	短期大学	有明教育芸術短期大学 東京家政大学 短期大学部
	専門学校 各種学校等	東京モード学園 日本医学柔整鍼灸専門学校 日本電子専門学校 アミューズメントメディア総合学院 東京ウェディングカレッジ 大原簿記 日本外国語専門学校 東京プレーメン動物専門学校 東京ビューティーアート専門学校 ハリウッド美容専門学校
就職先		ジープラン えとう内科クリニック 日本エルダリーケアサービス 新成外興 オーケー青物横丁 (有)吉井組 (株)小山ドライビングスクール 加納コーポレーション 東京會館 関口医院 (株)忠和 イマジ音楽プロダクション 陸上自衛隊 日本郵便 (株)オカダヤ 東京ガスリックリビング (株)

新宿山吹高校に行ってみよう

◆学校説明会・体験入学等の日程

平成30年度	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
日程	8月25日(土)	10月6日(土)	11月22日(木)	11月23日(金)	12月15日(土)	12月21日(金)	3月9日(土)
受付	12:30	12:30	17:00	9:30	9:00	15:30	13:30
開始	13:00	13:00	17:30	10:00	9:30	16:00	14:00
終了予定	16:00	16:30	20:00	12:00	10:30	18:30	15:30
対象	定時制	定時制	定時制	通信制	定時制	定時制	通信制
内容	体験入学 校内見学	体験入学 学校説明会 入試概要説明 校内見学 個別相談	学校説明会 入試概要説明 校内見学 個別相談	入試概要説明 個別相談	山吹祭当日 学校説明会 入試概要説明 校内見学 定時制願書配布	個別相談 (要予約)	学校説明会 入試概要説明 校内見学 個別相談 通信制願書配布

※参加申し込みは原則不要です。また、平成30年度第28回山吹祭は12月15日(土)に開催します。
12月21日の個別相談予約の整理券は12月15日の説明会のあとに配布します。

◆募集時期一覧

課程	募集時期	募集案内配布時期	備考
定時制	1月(推薦)、2月(一般)	12月下旬	推薦に基づく選抜は情報科のみ
通信制	4月上旬	2月上旬	

※受検の条件・・・都立の高等学校なので、中学校卒業又は卒業見込みで次の条件が必要
現在、都内に居住又は勤務しているか、入学日までに都内に住所又は勤務先を有する見込みが確実で
在学中も引き続き都内に居住するか又は勤務する人

◆授業料など

【平成26年度以降に高校等へ入学した方】平成26年度入学生から公立高等学校の授業料無償制度が廃止され、原則、授業料は全員徴収です。しかし、申請し認定された方は就学支援金が支給され、実質、負担額は免除されます。ただし、既卒者や収入の高い世帯等は就学支援金を受けられません。

【平成25年度以前に高校等へ入学し、在籍を引き継いでいる方】従前どおり授業料無償制度が適用されるため、原則、不徴収です。ただし、本校に入学して5年目及び6年目の生徒や既卒者等、一部の生徒は徴収の対象となります。

※新入生、在校生のいずれの場合も、詳細は経営企画室にお問い合わせ下さい。

◆ACCESS



- 東京メトロ有楽町線
江戸川橋駅より徒歩10分
- 東京メトロ東西線
早稲田駅又は神楽坂駅より徒歩10分
- 都営大江戸線
牛込柳町駅より徒歩15分
- 都営バス
新宿駅西口3番乗場より
「練馬車庫前」又は「練馬駅」行き
都立新宿山吹高校前下車
※駐車場がありませんので、お車でのご来校はご遠慮下さい。

〒162-8612 東京都新宿区山吹町81番地
電話 03(5261)9771(代表)
定時制職員室 03(5261)9728(直)
通信制職員室 03(5261)9729(直)